

# 第15回子どもサミット

## —不登校を通して思うこと—

近年、子どもに関わる事件が増える中で“いじめ”や若年層の自殺が深刻化しております。また、佐世保女子高校生の事件から早5年目を迎えようとしています。私たちにとってまだ深い悲しみの中にいます。

子どもサミットは、開催の度に新たな感動を子どもたちから受け取ります。辛く、苦しかったけれど、自分の心と向きあい、生きる意味、学ぶ意味を考え続けた、あの日々があったからこそ今の私がある。

学校のこと、友だちのこと、家庭のこと、子どもたちの心の叫びは私たち大人の心を温かく包み、溶かしてくれると思います。多くみなさまのご参加をお待ちしております。

**日時:**2019年6月29日(土)  
12:30~17:00(12:00開場)

**場所:**アルカスSASEBO 4F中ホール  
(佐世保市三浦町2-3 TEL:0956-42-1111)

**参加費:**無料

**定員:**先着順500名(但し整理券が必要です)

☆オープニング 藤あけみさんミニライブ♪ 12:30~13:15

☆基調講演 13:15~14:15

**講師:**高垣忠一郎さん(立命館大学名誉教授、心理臨床家)

**演題:**「自分を生きるための自己肯定感と教育政策」

☆子どもサミット 14:30~17:00

**コーディネーター:**高垣忠一郎さん(立命館大学名誉教授)



**主催:**NPO法人フリースペースふきのとう

〒857-0874 佐世保市京坪町8-1

TEL:(0956)25-6222 FAX:(0956)76-8131

《ホームページ》<http://www15.ocn.ne.jp/~furispe>

《e-mail》[f-porepore@shirt.ocn.ne.jp](mailto:f-porepore@shirt.ocn.ne.jp)

後援:佐世保市、佐世保市教育委員会、社会福祉法人佐世保市社会福祉協議会

子どものいのちと心を守る市民ネットワーク



## オープニング 藤あけみさんのご紹介

鹿児島市生まれ。奄美大島出身の両親のもと、島唄や踊りで囲まれて育つ。イタリア歌曲、フォークソングなど、幅広い音楽に親しむ。5人の子どもを育てる中で、子ども劇場に関わり、ギター片手に音楽・文化の楽しみを伝える。子育て一段落後、45歳でデビュー。

愛情に満ちた世界を願い、その思いを多様なジャンル(フォークソング・奄美島唄・童謡など)の歌に託す。  
主な歌曲は「太陽の子ども達」「さとうきび畑」「世界中の子どもたちが」など。



## 基調講演講師

子どもサミットコーディネーター

## 高垣忠一郎さんのご紹介

1944年高知県生まれ。1968年京都大学教育臨床心理学卒業。

1973年京都大学教育研究科教育方法学(臨床心理学)博士。立命館大学名誉教授。現在は心理臨床家、登校拒否・不登校問題全国連絡会世話人代表。

主な著書は「揺れつ戻りつ思春期の峠」「生きることと自己肯定感」「揺れる子どもの心と発達」「カウンセリングを語る」「競争社会に向き合う自己肯定感」など多数。